

こぶし

提供サービス

- 障害者支援施設 こぶし
〔施設入所、生活介護、短期入所〕

事業概要

こぶしは、中山の園グループにおいて中軽度の障がい者の支援を担ってきた。社会生活を営むことに不安を抱く精神障がい及び発達障がいの方のニーズに向け、自立訓練（生活訓練）を実施してきたが、自立訓練（生活訓練）のニーズの低下から平成28年度に自立訓練（生活訓練）を廃止し、中軽度の障がい者の地域生活移行支援を含む総合的な生活支援を担う生活介護事業所としての展開を図った。

その結果、平成28年4月当初は19人の利用であったが、3月末には29人となり、新たな地域拠点としての役割を果たすことができた。

1 地域における中軽度障がい者支援ニーズに対応した施設機能の強化と確立

援護の実施者、地域自立支援協議会、関係団体等との連携を強化し、二戸圏域における知的、精神、発達等の中軽度の障がいを有する方の生活介護事業の利用ニーズを的確に把握するとともに、利用促進について取組みを進めた。

2 生活介護事業の充実と適切なサービスの提供

生活介護事業において、提供サービスについて関係機関との連携を図り、適切なマネジメントを実施しながら、きめ細やかな支援に繋げていった。

また、福祉サービス第三者評価を受審し、質の検証と改善項目の明確化を図った。

3 地域生活移行を中心とした本人の希望する暮らしの推進

本人のニーズ、希望及び状況に応じて、障がいの重度化・高齢化を考慮した生活の場への住み替えを、家族及び関係機関と連携し実現に繋げていった。

4 職員の支援技術向上と人材育成の充実

質の高いサービスの提供のため、法人の定める「教育研修制度」、「目標管理制度」に即した面接を適切に実施し、助言等を行いながら主体的な能力開発を実施してきた。また、高い倫理観と規範意識の保持を促すとともに社会人として遵守すべきルールやコンプライアンスの推進を図った。メンタルヘルス対策としても定期的な面談を交え、風通しの良い職場環境に努めてきた。

5 権利擁護と虐待防止の徹底

職員倫理綱領、職員行動規範の遵守を基本とし、虐待等利用者に対する不適切な行為の防止を徹底するため、全職員による「人権侵害に係る自己チェック」及び「虐待防止自己チェック」を定期的実施し、職員自らが自身の行動を律するとともに、分析結果を共有することでより良い利用者支援に対する意識の向上を図った。

6 成年後見制度利用の促進

権利擁護のため、本人及び家族へ成年後見制度に対する情報提供を行った。また、成年後見制度を開始するに当たって関係者と連携を図り、後見人選任の準備を行った。

障害者支援施設

こぶし

地域で暮らしていたものの、グループホームでの生活が困難になった方や家族が高齢等の都合により十分な支援が得られず、地域生活困難となっていた方、精神科病院等の社会的入院となっている方を積極的に受け入れた。

また、精神障がい者、発達障がい者の利用ニーズが高く、障がい特性に合わせた研修、人材育成に努め、質の高い支援を目指し取り組んだ。

1 職員の状況 (H29年3月31日現在)

職種	施設長	サービス管理責任者	生活支援員	看護師	栄養士	その他	計(人)
正規	1	1	4	0	1	0	7
非正規	0	0	8	1	0	0	9
計	1	1	12	1	1	0	16

※その他の内訳 [

※1：非正規は、1週間の勤務時間が28時間45分以上の者の人数を示す(嘱託職員含む)

2 利用者の状況

【施設入所支援】

(1) 年齢別在籍者数 (H29年3月31日現在)

定員	現員	平均年齢			最高齢	最年少
		全体	男	女		
30名	29名	54.6歳	52.6歳	56.6歳	76歳	19歳

	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	計(人)
男	1	0	3	2	3	5	2	0	16
女	0	0	1	2	3	7	0	0	13

(2) 上記利用者在籍期間

期間	1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15～20年未満	20～25年未満	25～30年未満	30年以上	計(人)
男	5	0	9	2	0	0	0	0	0	16
女	8	0	0	0	2	0	1	0	2	13

(3) 入所の状況(人)

	前年度から継続入所	本年度中の新入所者数	入所前の生活の場				
			家庭	他施設	病院	グループホーム	その他
男	13	5	0	0	2	2	1
女	6	8	3	0	3	2	0

※その他の内訳 [支援学校卒業]

(4) 退所の状況(人)

	本年度中の退所者数	退所後の生活の場					次年度継続入所
		家庭	他施設	病院	グループホーム	その他	
男	2	0	2	0	0	0	16
女	1	0	1	0	0	0	13

※その他の内訳 []

(5) 障害の状況

① 障害支援区分 (H29年3月31日現在)

区分	1	2	3	4	5	6	その他
男	0	0	0	10	4	2	0
女	0	0	3	8	2	0	0
計	0	0	3	18	6	2	0

※療育手帳所持者 20人

② 重複障害の状況 (の)

診断名	人数	診断名	人数
てんかん	6	肢体不自由(上肢)	0
自閉症(傾向)	2	肢体不自由(下肢)	1
その他の精神障害	19	肢体不自由(体幹)	0
視覚障害	1	肢体不自由(運動機能)	0
聴覚障害	2	内部疾患	0
		その他	0

※身体障害者手帳所持者 3 人 ※精神障害者手帳所持者 6 人

(6) 健康の状況

① 服薬の内容

向精神薬物	抗てんかん薬	抗精神病薬	抗不安薬	睡眠薬
	6 人	15 人	12 人	13 人
慢性疾患 (1か月以上 服用または治療)	心臓疾患	腎臓疾患	糖尿病	喘息
	1 人	0 人	1 人	1 人
	貧血	その他	(内訳:人) 狭心症1人、糖尿病1人	
	0 人	0 人		

② 受診科目の内容 (人)

		実人数	のべ人数
園外 通院 治療	精神科・脳神経外科	24	6
	小児科・内科	15	67
	外科・整形外科	9	41
	耳鼻咽喉科	2	20
	歯科	25	0
	皮膚科	22	77
	眼科	4	14
	その他	4	16
園内 通院	精神科	24	245
	内科	14	15
	歯科	25	170
園内処置(施設看護師による処置)		31	1001
計		—	1672

③ 健康管理実施状況

実施項目	実施日	対象者数(人)
内科検診	10月28日、11月4日	25
歯科検診	随時	25
尿検査	6月17日	23
インフルエンザ予防接種	10月28日、11月4日	25

【日中活動支援】

<生活介護>

[利用者状況]

(H29年3月31日現在)

定員 30 名	現員 28 名	障害 支援区分	区分	1	2	3	4	5	6	その他	計
			男	0	0	0	10	3	2	0	15
			女	0	0	3	8	2	0	0	13
			計	0	0	3	18	5	2	0	28

[事業実施状況]

営業日 数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(日)
	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269
利用の べ人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(人)
	388	451	455	477	486	493	514	474	510	526	439	572	5,785
主な活動		健康運動、創作活動、電材切											

【短期入所事業実施状況】

定員 空床名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(人)
月別利用 のべ人数		39	18	18	19	32	31	34	1	0	5	3	6	206

【人権擁護への取組み】

成年後見制度の利用

制度利用あり	後見人の内訳（複数いる場合には、主なもの）				
	親族	弁護士	社会福祉士	司法書士	その他
3人	1	0	2	0	0

【サービスの点検と質の向上】

個別支援会議等の検討状況

会議名	開催回数	主な議題等
個別支援計画会議	53回	個別支援計画作成、サービス提供状況、支援計画の見直し
計画相談会議	67回	サービス等利用計画作成、利用者相談、支援機関の見直し

【防災】

防災訓練の実施状況

訓練の名称	実施月	想定 災害	実施 時間帯	訓練内容			備考（訓練内容等）
				通報	消火	避難	
非常災害訓練	4月	火災	日中		○	○	火災発生想定での避難訓練、初期消火訓練、防災設備等操作方法講習会 反省点：新任職員を中心として、非常放送時の内容周知が不十分であった。
非常災害訓練	5月	地震	日中			○	地震発生想定での避難訓練 地震発生時の対応確認 反省点：利用者数増員に伴い、避難時の確認が不十分であった。
非常災害訓練	6月	火災	夜間		○	○	少人数体制（休日・夜間）想定での避難訓練 非常召集訓練に併せ、実施する。 反省点：歩行が不安定な利用者等について、対応が不十分であった。
非常災害訓練	7月	火災	日中		○	○	少人数体制（休日・夜間）想定での避難訓練、日時非公開訓練 反省点：居室確認等で、避難誘導が手薄になる場面が見られた。
非常災害訓練	8月	火災	夜間				夜間火災発生想定での消防署検証訓練であったが、台風被害への対応により中止。
非常災害訓練	9月	地震	日中			○	地震発生想定での避難訓練 非常放送設備使用不可想定。 屋外への避難について、歩行不安定者が増え、避難に人員と時間を要している。
非常災害訓練	10月	火災	日中		○	○	総合防災訓練に併せた避難訓練 本部からの避難指示、自動放送が届かず、人員報告が遅れている。放送設備の確認を行う。
非常災害訓練	11月	地震	夜間			○	地震発生想定での避難訓練 少人数体制（休日・夜間）想定での避難訓練 居室配置により、人員確認が不十分となる場面あり、対応を検討していく。

非常災害訓練	12 月	火災	日中		○	○	火災発生想定 of 避難訓練 少人数体制（休日・夜間）想定 of 避難訓練 避難時の防災頭巾の使用など、周知を行っていく。
非常災害訓練	1 月	火災	夜間		○	○	火災発生想定 of 避難訓練 少人数体制（休日・夜間）想定 of 避難訓練 訓練人員確認時に漏れがあり、正確な所在の把握を行っていく。
非常災害訓練	2 月	地震	早朝			○	少人数体制（休日・夜間）想定 of 避難訓練、地震発生時の対応確認 非常放送設備使用不可想定 防災頭巾の着用について、まだ不十分な様子である為、周知を行っていく。
非常災害訓練	3 月	火災	日中		○	○	火災発生想定 of 避難訓練 訓練手順の周知が不十分であった。手順について確認を行っていく。

事業の実施状況

I お客様本位の良質かつ適切なサービスの提供

【人権擁護への取り組み】

① 虐待防止委員会の開催

開催日	主な協議事項
7月29日	人権侵害自己チェックと身体拘束について
11月10日	コンプライアンス自己チェックと身体拘束について
2月21日	障害者虐待防止チェックリストの集計結果、自己点検シートの集計結果 身体拘束について

② 人権侵害自己チェックの取り組み

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
職員数	14	14	14	14	14	15	14	14	14	14	14	14	169
未提出者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
チェック数	0	0	2	1	0	0	0	1	0	1	0	0	5
チェックの多い項目	利用者を拘束する 過度な口出し、指示、命令口調でものを言う												
対応	故意に殴り掛かろうとした利用者を制止したもの。身体拘束手順に従って対応したものである。対応について協議した。 障がい特性から過度な要求が再三あり、指示的な口調での返答となったもの。障がい特性の理解や本人への寄り添い、傾聴の効果など再確認した。												

③ 障害者差別解消法にかかる学習会

開催日	主な内容
8月29日	虐待防止と権利擁護に関する研修会～現場における意思決定支援を考える～
12月1日	岩手県社会福祉協議会 障がい者生活支援部会研修会兼岩手県知的障害者福祉協会施設長等職員研修会
2月27日	岩手県知的障害者福祉協会 日中活動支援部会研修 虐待と意思決定支援について

【苦情解決事業】

① 委員会の開催

開催日	主な協議事項
7月29日	4月～7月までの苦情受付の状況、報告、対応について
11月10日	8月～11月までの苦情受付の状況、報告、対応について
2月21日	12月～2月までの苦情受付の状況、報告、対応について

② 苦情・要望の受付方法

頻度	受付方法
月1回	なんでも相談での受付対応
随時	意見箱による投函

③ 苦情相談の状況

相談件数	主な相談内容
0 件	なんでも相談では生活上の相談や自分の将来についての相談

【リスクマネジメント】

① 委員会の開催

開催日	主な協議事項
8月24日	転倒・骨折事故の対策について
9月28日	誤与薬の対策について
11月2日	誤与薬の対策について
11月18日	インシデント・アクシデントの前期の分析、対応効果の確認
3月16日	インシデント・アクシデントの年間の分析、対応効果の確認

【サービスの点検と質の向上】

① サービス評価事業実施状況

実施年月日	実施項目	実施内容			
7月30日	自己評価	共通基準充足率	89.6 %	内容評価基準充足率	75.6 %
		平均充足率	82 %		
9月27日	外部評価受審	共通基準充足率	85.2 %	内容評価基準充足率	75.6 %
		平均充足率	80 %		

② 業務改善活動状況

テーマ	創作活動の充実～作品づくりへの取り組み～	メンバー数
		5 人
効果	共同作品として木材で郵便受けや個人として折り紙などを使った壁面作品、作品展に出展することが出来、利用者の励みや自信に繋がったと思われる。	

③ 職員提案制度取組み状況

提案件数	26 件
採択件数	11 件
主な取組み内容	利用者の清掃等の活動に対しての表彰 支援員室の定期的な整理整頓、不要な備品の処分 20～30秒程度で測定できる体温計を取り入れ、定期検温の時短を図る。

【交流促進】

① 自治会活動状況 [自治会の名称： こぶし自治会]

活動項目	活 動 状 況
役員会、例会	毎月初めに役員会、毎月第二火曜日に例会を開催し、行事等への意見や生活全般の希望、要望等を話し合った。
行事	歓迎会、花見会、納涼会、忘年会、ひなまつり会、送別会等に参加した。

② ボランティア受け入れ状況

団体名等	人数	月日	ボランティアの内容
一戸民謡保存会	8 人	7月12日	踊りや民謡、尺八や三味線演奏
県立福岡高校	7 人	8月29日	朗読

【食事】

① 行事食提供状況

月	行事名	行事食内容
7	納涼会（家族交流会）	カルピ井、アイスクリーム
12	忘年会	寿司、ショートケーキ、ジュース
3	セレクトメニュー	カツ丼・海鮮丼セレクト、カップデザート

② 特別食提供状況

食別	原因	疾病		障害		栄養管理	
		人数	食数	人数	食数	人数	食数
高血圧食		1 人	1,074 食	0 人	0 食	0 人	0 食
糖尿病食		1 人	1,075 食	0 人	0 食	0 人	0 食
腸閉塞食		1 人	1,091 食	0 人	0 食	0 人	0 食
高脂血症食		1 人	1,078 食	0 人	0 食	0 人	0 食
粗刻み食		0 人	0 食	10 人	10,476 食	0 人	0 食
計（提供人数、延食数）		4 人	4,318 食	10 人	10,476 食	0 人	0 食

【住環境】

① 居室の形態別設置数

居室形態	個室	2人部屋	3人部屋	4人部屋	5人部屋以上	計
居室数	3	13	0	0	0	16

② 施設整備状況

項目	整 備 状 況
施設整備	こぶし女子棟ドアの移設、こぶし男子棟デイルームエアコン設置
環境整備	施設内の廃棄物の処理、こぶし食堂ワックスがけ

【防災】

① 安全確保のための点検、会議

項目	実施日	実施内容
防災設備点検	毎月1回	消防設備・警報装置・避難設備の定期点検
諸設備定期点検	毎月1回	給水・給油・排水・暖房設備の定期点検
防災担当者会議	10月11日	中山の園グループ防災担当者会議
防災機器設備点検	年2回	業者による防災機器設備点検

II 地域福祉の推進と施設機能の強化

【施設機能の地域提供】

① 地域交流実施状況

	実施日	行事名	参加者数	交流状況
施設行事	9月17日	中山の園まつり	人	ステージ発表、出店での買い物等で交流した。
地域行事	毎月第三水曜日	童謡・唱歌を楽しむ会	延べ12人	地域のサークル活動への参加、童謡や唱歌を歌い交流した。
	10月23日	希望郷いわて障がい者スポーツ大会	3人	ペタンク競技に参加し、他の参加者と交流し親睦を深めた。
	1月23日	二戸地域ふくしアート展	6人	木工作品、書道、編み物、壁面装飾

【情報の開示】

① 機関紙の発行状況

機関紙名称	発行月（月）	部数（1回あたり）
こぶしだより	5月、10月、1月	40部

② ホームページによる情報発信

更新回数	主な更新内容
13回	行事、ボランティア活動、環境整備

【連携の推進】

① 施設運営協議会開催状況

実施日	出席者数	主な協議事項
1月26日	27人	中山の園グループ経営目標に対する取り組み状況について

② 関係機関との連絡会議等の状況

会議等の名称	実施日	会議等の内容
援護の実施者との連絡会	12月6日	利用者に関わる情報交換会（二戸広城市町村）
二戸地域自立支援協議会	毎月実施	圏域の地域移行に係る協議

③ 家族との連携状況（保護者会等）

活動項目	参加者数（回数）	主な内容
家族会総会	1回	家族会事業収支報告、予算・事業計画の承認 こぶし事業説明
面会日	4回	事業所と家族会の共催でのレクリエーション活動、金品等四半期報告

III 人材育成と働きがいのある職場づくり

【人材の育成】

① 職場研修実施状況

研修テーマ	講師	実施日	参加人数
「サービス提供の手引き」 手にして未来について	こぶし 施設長	4月22日	8人
発達障がい者の支援について	こぶし 業務係長	5月26日	10人
虐待と障害者差別解消法	こぶし 施設長	7月21日	9人
個別支援計画について	こぶし 業務係長	10月20日	7人
感染症予防について	中山の園ナースセンター 看護師	11月24日	6人

② 施設外研修実施状況

研修名	場所	実施日	参加者数(人)
人事考課研修	盛岡市	5月19日	1人
虐待防止研修	盛岡市	6月14日	1人
新任主任研修	盛岡市	6月22日	1人
全国施設長等研修	神奈川県	6月22日～23日	1人
福祉施設の自己評価・第三者評価研修会	盛岡市	7月5日～6日	1人
度啓発研修	盛岡市	7月19日	1人
リスクマネジメント(実践編)研修	盛岡市	8月8日	1人
現任主任職員研修	盛岡市	8月24日	1人
虐待防止と権利擁護	盛岡市	8月29日	1人
罪を犯した知的障害者の支援を行う施設職員等研修	埼玉県	9月12日～13日	1人
支援力を高めるコミュニケーションスキル研修	盛岡市	9月29日	1人
OJT研修	盛岡市	10月5日	1人
療育研修会	盛岡市	10月14日	1人
メンタルヘルス研修	盛岡市	10月18日	1人
リスクマネジメント講座	盛岡市	11月21日	1人
キャリアパス(チームリーダー編)研修	盛岡市	11月16日～17日	1人
メンタルヘルス研修	盛岡市	11月28日	1人
施設長等研修 差別解消法	盛岡市	12月1日	1人
自傷行為の理解と援助技術を学ぶ	二戸市	12月5日	1人
メンタルヘルス基礎知識とセルフケア	盛岡市	12月8日	2人
サビ營フォローアップ研修	盛岡市	12月9日	1人
発達障がい児者への相談支援・施設支援の今後の在り方	矢巾町	2月24日	1人
虐待防止と意志決定支援を考える	盛岡市	2月27日	1人
障がい者不利益取扱相談窓口職員研修	盛岡市	3月9日	1人
トラブルシューター養成セミナー	盛岡市	3月10日	1人

IV 信頼される組織運営と経営基盤の安定・強化

【組織づくり】

① 職員会議開催状況

会議名	開催回数	主な議題等
職員会議	12回	施設運営全般に係る事項
日中活動会議	12回	日中活動等サービスに係る事項
業務打ち合わせ	3回	利用者支援、業務手順等に係る事項

② 各種委員会開催状況

委員会名	開催回数	活動内容
虐待防止委員会	3回	虐待防止に係る事項について
苦情解決委員会	3回	苦情解決に係る事項について
リスクマネジメント委員会	5回	リスクマネジメントに係る事項

V 主要行事

	レク関係	保健関係	会議等
月例行事	自治会例会 外出支援 童謡を楽しむ会(一戸町地域 事業への参加)	体重測定、血圧測定、理髪	施設長等会議、係長会議、職 員会議、日中活動会議、個別 支援計画モニタリング、入所 受け入れに係る会議、職場研 修
4月	歓迎会、自治会総会		
5月	結核検診、子宮がん検診、お花見会		
6月	機能訓練研修会、乳がん検診		
7月	民謡ボランティア、納涼会		
8月	胃ガン検診		
9月	中山の園まつり		
10月	総合防災訓練、インフルエンザ予防接種		
11月	機能訓練研修会		
12月	忘年会		
1月	運営協議会、新年会		
2月			
3月	送別会		